

当社標準仕様



自然の力で eco

棟換気

夏場の小屋裏はかなりの高温になります。暑い空気は自然と上部に溜まります。自然原理(空気は上下の温度差、気圧の変化によって流れます。)を生かし、軒裏換気、外壁材下面の換気口により、新鮮な空気を取り入れ、棟換気口から暑い空気を逃し、小屋裏に熱がこもるのを防ぎます。

通気工法

壁を透湿防水シートで覆い、室外の湿気は内部に入れず、室内の湿気を外に出し、外壁と構造用合板との間の通気層を通し外部に放出し、壁体内結露を防止し、建物の耐久性を高めます。

基礎パッキン工法

基礎と土台との間にパッキンを入れ、基礎と土台を分離させます。分離させる事により、土台が基礎(コンクリート)の湿気を吸収し腐食するのを防ぎます。また、基礎を欠きこむ換気口と違い、全体的に空気が流れますので、床下が万遍なく換気され建物の耐久性を高めます。玄関土間周り、ユニットバス部分は気密パッキンを使用。



断熱材で eco

断熱材

次世代省エネルギー基準等級4対応のグラスウール断熱材の使用。外気の影響を受けづらくし、室内のエネルギーは外に逃がしません。簡単に考えれば、魔法瓶の様に、一度冷やした物は暖まりにくく、暖めた物は冷えにくい。快適な室内を保ちます。グラスウールはポリスチレンフォーム系の断熱材と違い湿気を通しやすい性質を持っていますので、工事中の水濡れ、フローリングにこぼしてしまった水などの水分を排出し、合板やフローリングのカビ発生等を抑えます。他の特徴として、吸音性に優れ、日常発生する125~4,000Hzの騒音を吸収して室内の残響時間を短くします。不燃性もあり、火災時の延焼を防ぎ、有毒ガスも発生しません。

仕様で eco

ペア

遮熱高断熱型Low-E複層ガラス

夏は日差し(近赤外線)を抑え
冬は暖房熱(遠赤外線)を逃がさない。
外側のガラス内側にコーティングされている特殊金属膜で夏の日差し(近赤外線)を抑えています。ガラスの金属膜で、冬の日差し(近赤外線)を暖房熱(遠赤外線)を逃がさない。これが遮熱高断熱型Low-E複層ガラス。

外壁セルクリンコート

雨で汚れを落とし、色あせにくい。
塗替えのメンテナンス回数が少なく
経済的です。

断熱玄関ドアK4

断熱性能にすぐれ
気密性・遮音性もごこいます。

浴室換気乾燥・涼風暖房ユニットバス

季節や天候、時間に左右されずいつでも洗濯物を乾かすことができる浴室換気乾燥・涼風暖房機を設置。浴槽は保温材により、お湯が冷めにくい構造で環境にも地球にもお財布にも優しい仕様です。

次世代省エネ等級4・[フラット35] S対応・住宅版エコポイント対象

※物件によって仕様を変更する場合がございます。